

科目名		19. 生活行動からみるからだⅢ 心身のバランスを整えるしくみ 子どもを生む			
履修年次	1年次	科目区分	専門基礎分野	単位数 (時間)	1単位 (15時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input checked="" type="checkbox"/> 人を大切にすること <input type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	人体の恒常性維持のための調節機構（液性調節、ストレス反応）の基本的なしくみを理解することができる				
到達目標	自分のからだに関心を持ちながら、恒常性維持のためのホルモンのしくみについて表現することができる				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	① 情報を伝える	自律神経(交感神経・副交感神経)の機能と構造 どのように情報を伝えるのか			講義
2	② 遠隔に情報を伝える①	情報の伝達、直接と遠隔の違い ホルモンの化学構造 ホルモンの作用機序			講義
3	③ 遠隔に情報を伝える②	全身の内分泌器官 ホルモンの作用			講義
4	④ 遠隔に情報を伝える③	全身の内分泌器官 ホルモンの作用			講義
5	⑤ 遠隔に情報を伝える④	ホルモン分泌の調節			講義
6	⑥ 遠隔に情報を伝える④ 子どもを生む①	ストレスと恒常性維持 生殖器の機能と構造			講義
6.5	⑥.5 子どもを生む②	生殖を支えるホルモン			講義
7.5	① 恒常性維持のためのホルモンの働き	月経が28日周期なのはなぜ？			演習